

1. 件 名：東芝エネルギーシステムズ株式会社原子力技術研究所の事業者
防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和4年11月21日 9:30～10:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

東芝エネルギーシステムズ株式会社原子力技術研究所

原子力防災管理者 他3名

5. 要 旨

東芝エネルギーシステムズ株式会社から、令和4年10月18日に実施した同社原子力技術研究所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・ 備付資料の改訂の仕組みを整えるようにすること。
- ・ 火災に限らず地震も含めて、第一報の情報を早く入れるようにマニュアルに規定すること。
- ・ 25条通報に記載する情報については、応急対策実施後ではなく、実施前に提供すること。

併せてその他の事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

東芝エネルギーシステムズ株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：防災訓練 課題対応（案）

（東芝エネルギーシステムズ株式会社）